



# TV-KIT smart

## テレビキット スマート 取付/取扱説明書



TV-KITsmart02-CAN-190122AKN-1

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。  
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

### ご注意

本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。万が一、日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんのでご了承ください。

### 内容物一覧

- テレビキットスマート本体 x1
- 接続ハーネス x1
- ジャンパーピン(本体に付属) x1
- 両面テープ(大) x1
- 取付/取扱説明書(本書) x1
- 保証書&ユーザー保証登録カード x1



### 保証について

- 付属の保証書に必要な事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。
- ※ 保証期間は付属の保証書をご参照ください。
- ※ ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
- ※ 保証規定は保証書をご参照ください。
- ※ 保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。
- ※ 本製品に貼付している封印シールは剥がさないでください。剥がした場合、保証期間に関らず保証対象外となります。

### ご相談窓口



サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)  
**お電話 086-486-0442**

【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30  
(年末年始・祝日など、弊社休業日を除く)



メールでのお問い合わせ(PC)

<https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>



メールでのお問い合わせ(スマートフォン)

<https://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



Data System 株式会社 データシステム

<http://www.datasystem.co.jp/>

- [本社] 東京都新宿区新宿1-18-2
- [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

### 注意事項の定義について

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**警告**」、「**重要**」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

<b>危険</b>	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
<b>注意</b>	守らないと、車両および製品を破損、または故障させるおそれがあるもの
<b>警告</b>	守らないと、法律に違反するおそれがあるもの
<b>重要</b>	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

### 使用上の注意

#### 危険

- 本製品は、運転者以外の同乗者が走行中にテレビを視聴するための製品です。運転中、運転者は絶対にテレビを見ないでください。運転者が走行中に画像表示装置(ナビゲーション・テレビ画面など)を注視することは道路交通法で禁じられています(道交法第71条)。
- 走行テストをおこなうときは、必ず助手席に人を乗せ、助手席の方がテストしてください。

#### 警告

- 運転者が走行中にテレビを見ることは、道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となります。運転者は安全上、走行中絶対にテレビを見ないでください。罰金・減点などの責務に関して、弊社では一切責任を負いません。
- 運転者以外に同乗者がいない状態で走行する場合、絶対にテレビを映さないでください。道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となります。

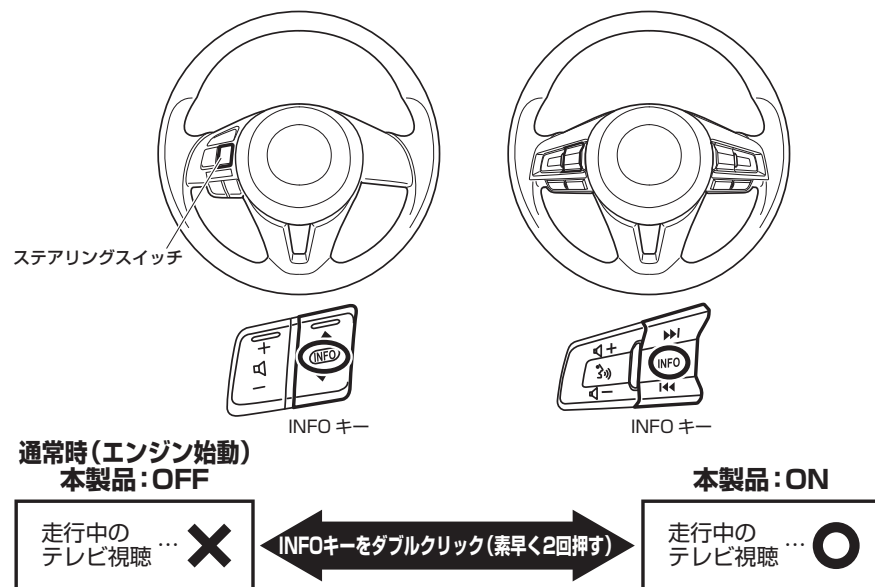
#### 重要

- ナビを点検・修理・更新等に出す際は、本製品の取り外しをお願いいたします。アフターパーツ類(本製品を含む)を取り付けている場合、メーカー保証の対象外となることがあります。
- 本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。
- 本体付属のジャンパーピンは、別紙の販売・取付業者様へを参照ください。通常は変更しません。

## 使用方法

### ●走行中にテレビを映す（本製品をONにする）

1. 本機がOFFの状態ではステアリングの【INFOキー】をダブルクリック（素早く2回押す）します。ONになると**ONのアラーム音**が鳴ります。



※車種によって、ステアリングスイッチの形状が異なります。

- INFOキーの本来の機能によってインパネ内の表示が変わります。必要に応じて再度INFOキーを押して表示を戻してください。
- ダブルクリックはキーを素早く2回押します。

2. ナビ側で【TV】を選択します。

### ●走行中にテレビを映さない（本製品をOFFにする）

1. 本機がONの状態ではステアリングの【INFOキー】をダブルクリック（素早く2回押す）します。OFFになると**OFFのアラーム音**が鳴ります。

- 本製品をOFFにすると、本製品を取り付けていない時と同じ状態となります。

- ドアロックの操作、ドアの開閉、イグニッションスイッチのONなどで車両の通信が始まると、本体内部のランプが点滅します。
- エンジンを停止してキーを抜いた後も、車両の通信がおこなわれています。ドアをロックしたあと数分経つと通信が終わり、本製品の電源が切れます。
- 車両の通信の始まり又は、終わりの時に本体よりブザー音が鳴る場合がございますが、故障ではありません。

## Q&A

**Q.** この製品を取り付けた状態で車検は通りますか？

**A.** 車検の点検項目にはありませんので、問題なく車検に通ります。

**Q.** 画面に何も表示されなかったり、警告が出てテレビなどが観られなくなってしまいました。

**A.** 本製品取り付け店や販売店にご相談ください。コネクタや配線などの確認が必要です。

**Q.** ナビを点検・修理に出す場合の注意点は？

**A.** ナビを点検・修理・更新等に出す際は、本製品の取り外しをお願いいたします。アフターパーツ類（本製品を含む）を取り付けている場合、メーカー保証の対象外となる場合があります。

**Q.** 製品を取り付けた後、パワーウィンドウなどの動きがおかしくなりました。故障ですか？

**A.** 車両の装備によっては、バッテリーのマイナス端子を外すと、設定が消去されて動作しなくなるものがあります。「接続のあとに」をご参照の上、再度設定をおこなってください。

**Q.** 走行中にDVDを観ることはできますか？

**A.** ナビにDVDビデオの再生機能がある場合は、走行中にDVDを観ることができます。  
※再生機能のないナビでは観ることができません。  
※DVDの再生機能がある車種でも、走行中にDVDを観ることができない場合があります。詳しくは最新適合表をご覧ください。

**Q.** ユーザー登録はしなければいけませんか？

**A.** ユーザー登録をおこなわない場合は保証は無効となります。必ずユーザー登録をおこなってください。

**Q.** 保証書に販売店の記入がありません。

**A.** 保証書に販売店の記入がない場合は、購入時の納品書を保証書と一緒に保管してください。販売店の記入がない場合で点検・修理をする際は、保証書とあわせて納品書の提示が必要になります。保証書に販売店の記入がなく、納品書のご提示もない場合は、保証が無効になります。

## 取り付け上の注意



### 危険

- 取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
- シートレールやペダルなどに噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所など、運転に支障をきたす場所には本製品を絶対に設置しないでください。



### 注意

- 本製品の取り付けには、専門知識が必要です。製品の取り付けは販売店または整備工場などにご依頼ください。
- 本製品は、車種またはナビの機種により適合する品番が異なります。適合する品番がない場合は取り付けできません。
- 本製品の取り付け前に、ディスクなどのメディア類はすべてユニットから取り出してください。
- 本製品取り付けの際、静電気の帯電にご注意ください。静電気の放電によって機器が故障するおそれがあります。
- コネクターを外す際は、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターやユニットが破損するおそれがあります。
- コネクターを接続するときは、奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込んでください。
- アース線の接続は、塗装などが施されていない(金属が露出している)場所に接続してください(接続が必要な品番のみ)。
- 車両側および本製品の配線を傷つけないよう、配線の取り回しには十分ご注意ください。
- 配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こすおそれがあります。
- 本製品は、必ず車両側に両面テープなどで固定してください。固定しないと接触不良の原因となったり、配線が断線したりするおそれがあります。



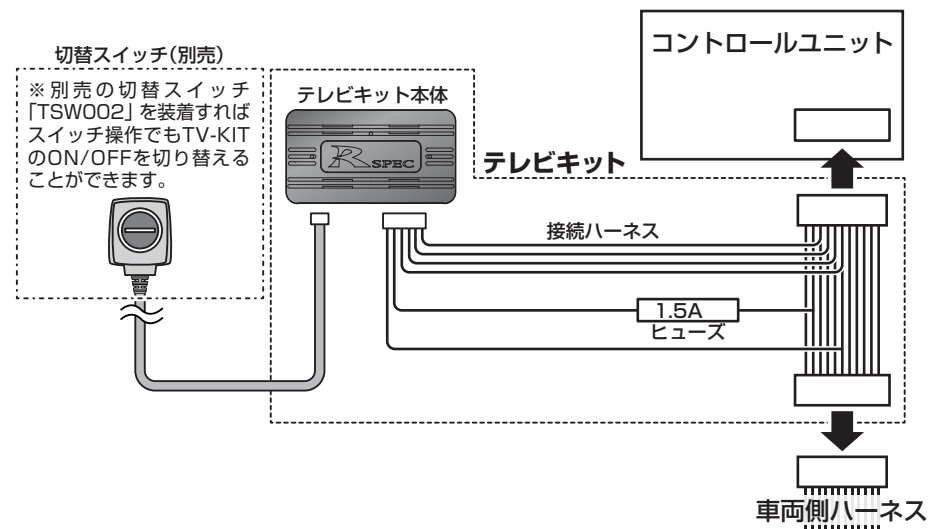
### 重要

- バッテリーのマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法は機器の取扱説明書をご参照ください。
- ナビを点検・修理・更新等に出す際は、本製品の取り外しをお願いします。アフターパーツ類(本製品を含む)を取り付けている場合、メーカー保証の対象外となることがあります。

## 接続イメージ

車両のユニットと車両側のハーネスとの間に接続します。

※接続位置やコネクター数、配線などは、車種や品番によって異なります。



## 取り付け方法

1. ユニットから、ディスクなどのメディア類を取り出します。
2. バッテリーのマイナス端子を外します。



### 注意

#### 取り付けを始めるまえに

イグニッションスイッチをOFFにした後、5分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外してください。

**バッテリーのマイナス端子は必ず外してください。  
外さずに作業すると、本製品が故障するおそれがあります。**

3. 車種別の分解手順\*を参照して、内装やパネルなどを取り外し、指定されたコネクターや配線に本製品を取り付けます。
4. 接続ハーネスを本製品本体に接続します。
5. ナビを動作可能な状態にして、バッテリーのマイナス端子を接続し、動作テストをします。
6. 動作に問題がなければ、本体を両面テープで他の部分と干渉しないところに固定し、内装やパネル類、取り出したディスク類を完全に元に戻して作業完了です。

## 接続のあとに

車両の装備によって、バッテリーのマイナス端子を外すと、設定が消去されて動作しなくなるものがあります。その場合は次の方法で初期設定をおこなってください。

パワーウィンドウ	各ドアのドアガラスをドアスイッチで全開状態から全閉状態にし、さらに5秒以上ドアスイッチを閉方向に操作し続ける
電動スライドドア	スライドドアを手動で全開、全閉する
サンルーフ	ルーフ動作が一巡するまで、チルトアップボタンを押し続ける
バックガイドモニター	平坦な場所に停車し、バックモニターを表示させた状態で左右両側にステアリングを一杯に切る
パワートランクリッド	トランクを手動で全開、全閉する